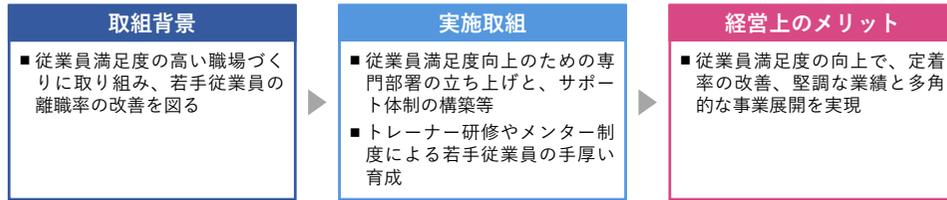


株式会社バルコム

		[企業の取組の視点]				
		制度づくり		効果的なマネジメント		
本社所在地	広島県広島市安佐南区中筋 3-8-10	設立年	1967年	従業員数	527名 (2017年12月時点)	
事業内容	自動車ディーラー業他	組織管理・業務管理	評価処遇	人材育成	有効なリーダーシップ	適切なコミュニケーション
		円滑な人間関係	安全・衛生	信頼の構築	価値観の共有	自己実現の支援

従業員のサポート体制の構築や手厚い若手育成により、安心感と自己成長実感で仕事のやりがいを高め、従業員満足度につなげる



働きがい向上の取組の背景

従業員満足度の高い職場づくりに取り組み、若手従業員の離職率の改善を図る

- 会社の経営理念の1つとして「社員満足度」を掲げており、従業員が「いい会社」と思えることが、お客様や会社、地域社会の満足につながると考えている。従業員のニーズが変化の中で、特に若手従業員が働きがいを感じながら働ける環境が重要だと考えている。
- 従来、自動車販売を行う従業員は、営業スキルの習得や日々の活動の管理など個人に任せられている部分が多く、一匹狼になりがちである。近年になって若手の離職が高い傾向があったことから、個人に任せきりにするのではなく、丁寧に教えるという育成方法に変わっていくべきと考えた。時代に合った適切な育成で、若手従業員の仕事のやりがいや成長実感、満足度を高めていくことにした。

取組1 従業員満足度向上のための専門部署による従業員サポート体制の構築等

取組内容

専門部署による従業員のサポート体制の構築で、安心感や仕事の更なる充実につなげる

- 従業員満足度（ES）向上のため、2015年にES事業部を立ち上げた。従業員が抱える表に出にくい悩みや問題の把握のために、従業員との面談、女性従業員が本部の女性管理職に相談できる体制、社内掲示板に直接従業員の意見を書き込める仕組み等の整備を行っている。
 - 悩みを抱える従業員との面談では、独りで悩みを抱え込まないよう問題を具体化しながら話を聴き、従業員に寄り添う形で問題解決に向けたアドバイスなどを行っている。従業員の悩みを一緒に考えて改善していく丁寧なサポートを行うことで、仕事を継続していくうえでの安心感や仕事の更なる充実につなげている。

「チーム一丸」を目指すキャンペーンで、成長速度と連帯感を高める

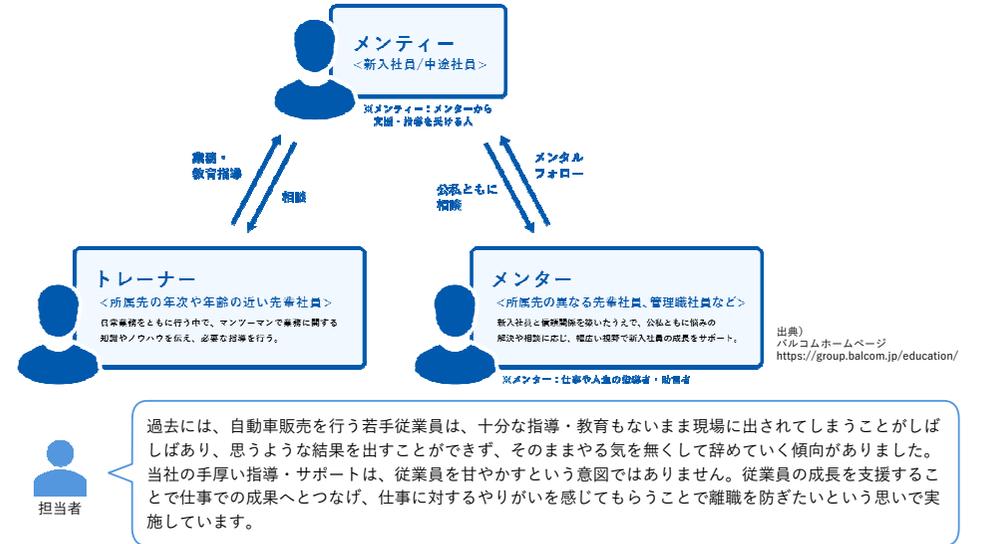
- 一匹狼的に働く風土から脱却するため、全社で「チーム一丸」というスローガンを掲げ、ES事業部主催のキャンペーンとして新規案件獲得数の拠点（チーム）対抗戦などを行っている。
 - チームで目標を達成することを通じて、従業員一人ひとりの成長速度を高め、従業員間の連帯感を向上させている。

取組2 トレーナー研修やメンター制度による若手従業員の手厚い育成

取組内容

トレーナーによる業務指導とメンターによる精神面のフォローで、若手従業員の成長を支援

- トレーナーによる業務指導研修とメンターが公私ともに相談に応じる体制を整え、新規・中途採用の若手従業員の成長を手厚く支援している。
 - 業務指導に関しては、所属先の年次や年齢の近い先輩従業員をトレーナーとして、日常業務の中でマンツーマンで知識やノウハウを指導するOJT型の研修を行っている。毎週ミーティングを行い、1週間の振り返りと翌週に向けた課題を明らかにする。このミーティングの内容は研修報告書として提出されるため、本人の成長度合いやトレーナーの指導内容を上長や役員も確認しながら、会社全体で育成を後押しできる体制となっている。
 - 所属先の異なる先輩従業員や管理職をメンターをとし、業務内外の相談にも応じる体制を構築し、メンタル面でのフォローも行い、若手従業員の成長をサポートしている。

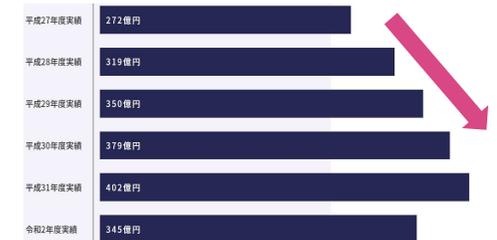


経営上のメリット（取組による効果や成果）

従業員満足度の向上で、定着率の改善、堅調な業績と多角的な事業展開を実現

- 従業員に対するサポート体制と、若手従業員を中心とした手厚い人材育成により、従業員全体の定着率は徐々に改善している。
- 業績も堅調に推移しており、これを背景として、飲食業や不動産業等の他業種へ進出するなど、企業成長に向けて挑戦し続けている。

近年の売上実績



出典) バルコムホームページ <https://balcom.jp/company/co-overview/>



従業員

当社の魅力は成長と挑戦を止めないところです。会社も社員も成長し続けるために今何が必要か、何を実践するべきかを常に考えています。

出典) バルコムホームページ <https://group.balcom.jp/interview/member13/>